



# Blue Prism DX アセット一覧作成プロセス

ユーザーガイド

版 1.0



## 目次

概要 .....	1
なぜ、Blue Prism DX アセット一覧作成プロセスが必要か .....	1
Blue Prism DX アセット一覧作成プロセスのメリット .....	1
Blue Prism DX アセット一覧作成プロセスを構成する .....	1
前提条件 .....	1
構成手順 .....	1
稼働確認 .....	2
全体の動き .....	3



## 概要

### なぜ、Blue Prism DX アセット一覧作成プロセスが必要か

現在 Blue Prism Digital Exchange(以下、Blue Prism DX)にはアセットを表示・検索する画面が存在するが、アセットを一覧で表示する機能はなく、どんなアセットがあるか確認するには、目的のアセットを検索して表示させるか、1 ページずつ全てのページを確認する必要がある。今後アセット数が拡充され、確認が煩雑になることを想定し、自動でアセット一覧を作成するプロセスを開発した。

### Blue Prism DX アセット一覧作成プロセスのメリット

Blue Prism ユーザーは、このプロセスを活用することで、以下のようなメリットを享受できる。

1. どんなアセットがあるかを一覧できる
2. 最新の情報を取得できる

## Blue Prism DX アセット一覧作成プロセスを構成する

### 前提条件

1. Blue Prism 6.8 で構成されたエンタープライズ RPA 環境<sup>1</sup>
2. Google Chrome と Microsoft Excel が使用できる
3. 以下のオブジェクト (VBO)  
MS Excel VBO - JP(日本語版)  
※Blue Prism DX (<https://digitalexchange.blueprism.com/dx/search>) から入手可能
4. Blue Prism DX のパネル表示最大数が 12 であること

### 構成手順

#### bprelease のインポート

BluePrismDX アセット一覧作成 v1.0.bprelease を Blue Prism にインポートする。

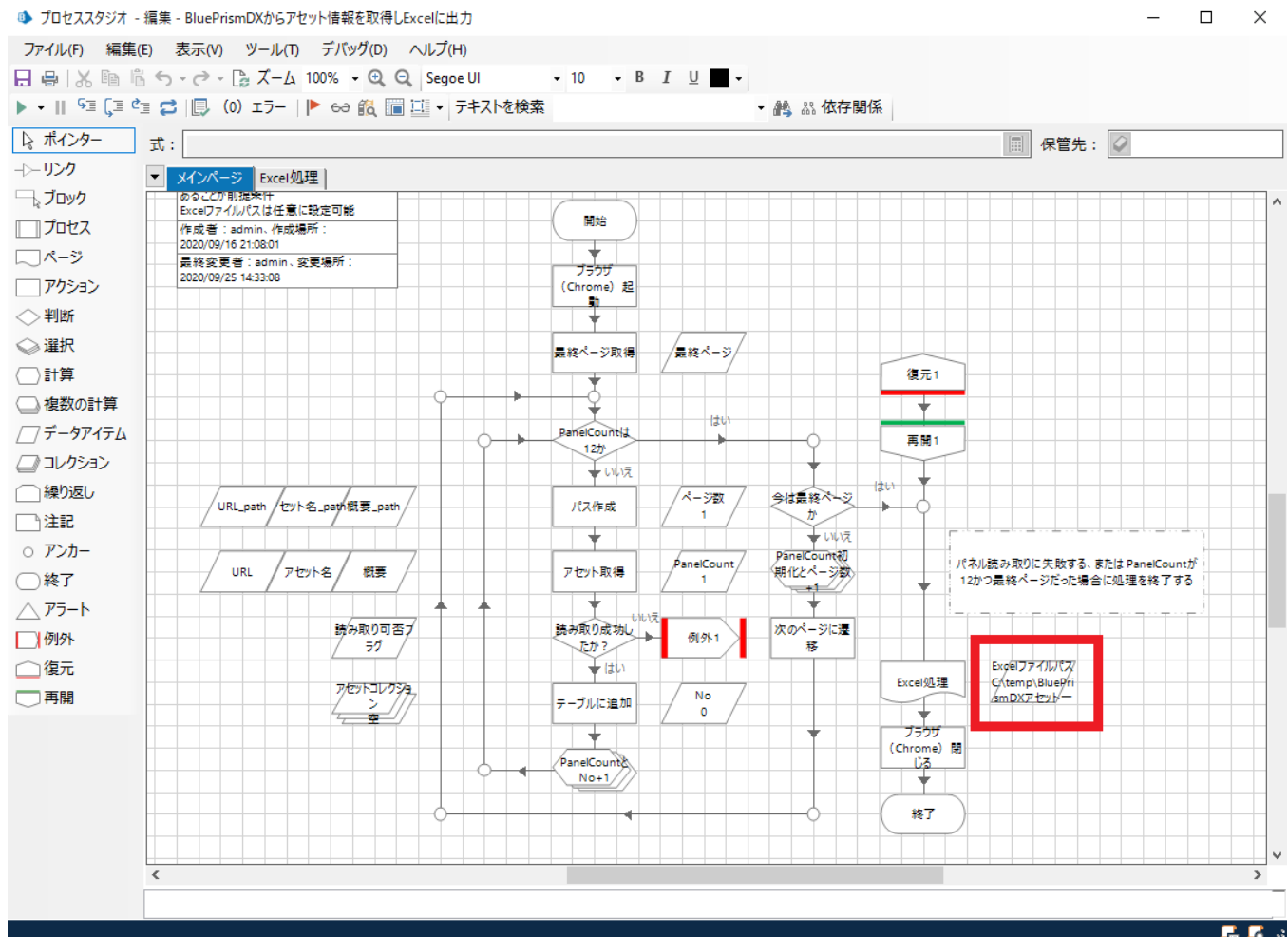
---

<sup>1</sup>6.8 で動作確認をしているが、基本的な構造は 6.4 以降の機能で構成されているため、6.4 以降であれば多少の修正で動くことが見込める

## Excel 出力ファイルパスの設定

プロセス「BluePrismDX からアセット情報を取得し Excel に出力」にて、データアイテム「Excel 出力ファイルパス」に出力先のファイルパスを設定する（画像赤枠参照）。

※デフォルトでは「C:\temp\BluePrismDX アセット一覧.xlsx」が設定されている。



## 稼働確認

Google Chrome が立ち上がっていない状態でプロセスを実行。

Google Chrome が立ち上がり、アセット情報取得が開始する。

最終ページまでアセット取得が終了すると、設定したファイルパスに Excel ファイルが作成され、Google Chrome が終了し処理完了。

## 全体の動き

全体の動きは、デモ動画を参照。

<https://youtu.be/P0gGDobL56c>

以上